

問題6 分野：推理（ブラックボックス）

〈 解 答 〉 ①○：3 ②○：2 ③○：3



●の箱を通ると2つ減り、★の箱を通ると1つ増えるというお約束のブラックボックスの問題です。ブラックボックスでも、本問のような数の増減だけの場合は、数量の問題としてとらえた方がシンプルに考えることができます。はじめのうちは箱ごとに増減を確認しながら解いていくやり方が確実ですが、箱全体でいくつの増減があるかをまとめて考えられるようになると効率よく解けるようになります。ただし、ブラックボックスには数量の増減だけでなく、形の変化や向きの変化などもあります。なので、数量としてとらえたとしても、どんな法則で変化をするのかをしっかりと理解しながら問題に取り組むことを忘れないようにしてください。

【おすすめ問題集】

J r ・ウォッチャー32「ブラックボックス」

問題7 分野：推理（比較、なぞなぞ）

〈 解 答 〉 ①真ん中 ②左 ③真ん中 ④右



①②は比較の問題ですが、耳からの情報のみで考えなくてはならないので、慣れていないと戸惑ってしまうかもしれません。考え方としては一般的な比較の問題としてよく出題されるシーソーと同じです。ブドウジュース>イチゴジュース、オレンジジュース>ブドウジュースなので、オレンジジュース>ブドウジュース>イチゴジュースとなります。この比較を頭の中にイメージできるかどうかがかギになります。③④はなぞなぞというのか連想ゲームというのか、ヒントを手がかりに正解を見つける問題です。少し引っかけ的な選択肢はありますが、問題を聞いて最初にひらめいた答えをそのまま選ぶことができれば正解になるでしょう。選択肢の中から選ぼうとすると迷ってしまうこともあるので、自分の出した答えを選択肢の中から探すようにしましょう。

【おすすめ問題集】

J r ・ウォッチャー15「比較」、31「推理思考」、58「比較②」